

令和3年度 第2回 日進市子ども施策推進委員会 議事録要旨

日時 令和3年12月16日(木) 午後2時から午後3時30分まで

場所 中央福祉センター2階 多機能室

出席委員 津金美智子、伊藤龍仁、南千景、関根聖美、齋藤由美、牛田由美子、
早川真理、早川里美、熊谷豊、井上晴子

欠席委員 高田由紀、衣川友紀

事務局 子ども未来部 川本部長
子育て支援課 宮下主査
健康課 小川主幹

傍聴可否 可

傍聴有無 なし

<次第>

- 1 あいさつ
- 2 議題
第2期子ども・子育て支援事業計画に係る評価シート(最終版)について
- 3 その他

<議事録要旨>

- 1 あいさつ

【委員長】(あいさつ)

【事務局】(あいさつ)

- 3 議題 第2期子ども・子育て支援事業計画に係る評価シート(最終版)について

【事務局】(第2期子ども・子育て支援事業計画に係る評価シート(最終版)について説明)

前回の委員会の意見を基に関係課と調整を行い、修正案を作成しました。順番が前後しますが、事前に送りました各修正点に掲載していない本日修正分及び最終版に関するご意見を委員からいただいておりますので、説明させていただきます。

(第2期子ども・子育て支援事業計画に係る評価シート(最終版)について説明)

【事務局】基本目標3、個別目標2「新産後ケア事業」ですが、前回ご指摘がありましたアウトカム指標名「特定妊婦のフォロー率」ではなく、「妊娠・出産について満足している者の割合」、式「3か月健診アンケート集計値(設問内容:産後、助産師や保健師等から指導・ケアは十分に受けることができたか)」、令和2年度実績「80.20%」に修正させていただきました。

【委員長】何か質問はありますか。

【委員】80.20%の意味合いは、満足している割合と捉えていいですか。

【事務局】事業課として80%以上であれば概ねの方が満足していると捉えています。令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響があったので、3か月健診時のアンケートにより産後ケアは十分行うものの、教室等に参加できなかった方が若干満足していなかったと捉えています。満足度については例年80%から80%後半であるため、今回の実績も概ね満足していると捉えています。

【委員】アンケートの回収率を教えてください。

【事務局】未回答が2名いましたが、その他健診の未受診者は訪問によりアンケートと同じ内容を聴取しているためほぼ100%です。

【委員】アンケートの回収率も記載をお願いします。

【事務局】実績評価に回収率の記載を追記します。

【事務局】基本目標3、個別目標3「子育て世代包括支援センター（ひよこテラス）基本型」アウトカム指標「情報提供による対応割合」を、情報提供以外の対応をみえやすくするため「相談件数に対する対応割合」に修正します。

【委員長】その他、事前送付した修正内容等も含めて意見がありましたらお願いします。

【委員長】基本目標1について意見をお願いします。

【委員】基本目標1、個別目標4「ファミリー・サポート・センター事業」ですが、自治体によって使い方や手続きが違うので、利用をさらに推進していくために利用の多い自治体を参考にされたことはありますか。また、利用の多い自治体、特に関東圏の自治体を参考に施策を展開していただきたいです。

【事務局】現在指定管理者の実施となっておりますが、現場の声を聞くとともに近隣自治体を参考にしながら施策を研究し展開していきたいと考えています。

【委員】講座、講習会の広報やアウトリーチ型の実施など、充実してしっかりやれるようにすることが大事であり、援助会員を増やして利用会員のニーズに応えることが重要であると考えます。ファミサポの依頼内容が、コロナ禍前と後で依頼内容が変わってくると思うので、援助会員の質を高めたり、援助会員と利用会員の両方会員も増やしていくことが重要であると考えます。

【委員】援助会員の料金面でも改善し、会員を増やすことが必要であると思います。

【委員】その他関係機関でファミサポの利用会員が援助会員になる事例もありますので、料金面の部分は引き続き研究してください。

【事務局】今後の課題として参考とさせていただきます。

【委員長】基本目標2について意見をお願いします。

【委員】(特になし)

【委員長】基本目標3について意見をお願いします。

【委員】(特になし)

【委員長】基本目標4について意見をお願いします。

【委員】基本目標4、個別目標1「条例の普及」について、子どもの権利という視点に立ったとき、市の施策について子どもの意見をどのように取り入れたかが重要であると考えます。子どもの意見を反映できる場はありますか。

【事務局】各課が条例に基づき子どもの意見を聴取し取り入れ、事業を展開しております。意見反映の手法はワークショップ等様々です。

- 【委員】子どもの意見はそれぞれの現場で真摯に意見を反映していると思いますが、目に見える形での仕組みづくりをお願いします。
- 【委員】条例の啓発事業について、子どもの権利保障は日常生活の中でしばしば侵害されていると感じています。子どもの権利保障は大人がどうするべきかを啓発することも重要であると考えます。
- 【委員】障害をもった子どもの権利も同じように権利が保障されていると考えますので、障害の有無にかかわらず、子どもの権利保障について、何らかの形で広報できないかと感じています。
- 【事務局】今後の研究課題とさせていただきます。
- 【委員長】基本目標5について意見はありますか。
- 【委員】基本目標5、個別目標1「DV防止計画の推進」について、具体的な指標として児童虐待にかかわるアウトカム指標がいいと感じています。
- 【事務局】関係課と調整の結果、分析評価に記載をしていきたいと考えております。
- 【委員】例えば、市の要保護児童対策地域協議会で把握できるものを指標にできるとよいと考えますが検討してください。
- 【事務局】担当と調整し、相談件数にする等、アウトカム指標の変更を検討します。
- 【委員長】基本目標6について意見はありますか。
- 【委員】(特になし)
- 【委員長】その他補足はありますか。
- 【委員】学校のいじめ問題に絡むことですが、学校に行きたくない子どもは不登校といじめ、両側面あると思います。コロナ禍において子ども同士の関係性が変わってきていると感じています。ゲームやSNSもありますが、コロナ禍の中での学校の関係性が薄くなっている等、注意深く見る必要があると考えます。
- 【事務局】関係各課とともに事業実施をまいります。
- 【委員】基本目標2、個別目標2「新：子育てアプリ」ですが、アウトカム指標名の登録者数ですが、年齢別登録者数の合計ということですが、実際に利用している親の数、つまり子育て中の世帯がどれぐらい利用しているかわかるようになっていきますか。
- 【事務局】確認後、分析評価に追記します。
- 【事務局】その他意見等がなければ、本会でいただいた意見を反映した最終版で確定とさせていただきますのでいかがでしょうか。
- 【委員長】その他ご意見はありませんか。
- 【委員】(意見なし)

4 その他

- 【委員】幼稚園や子ども園へのまったく関わりのない地域の保護者の方からの問い合わせが最近とても増えてきたと感じています。
- 【委員】受け止める傾聴力が大事であると感じています。子どもたちにも大人に対してSOSを出しても良いということを伝えていくことと、大人の子どもに対する想像力が大事であると感じています。学校教育も福祉もより連携を行っていくことが大事であると感じています。
- 【委員】子どもは大人がコントロールするもの、支配するものではなく、子どもが大人を信頼することが大事であると感じます。意見を吸い上げる仕組みだけではなく、各課事業が子どもの意

見を取り入れていることをよりPRすることも大事であると感じています。

【委員】子どもを支配しようとしていなくても無意識にしてしまうこともあります。寛容性のない社会で子育てを頑張ろうと思うと追い込まれて、子どもに対して権利侵害をしてしまうことがあると感じています。ファミサポや父親向けの講座のような良い循環があると良いと思います。

【委員長】他に無ければ、以上で令和3年度第2回子ども施策推進委員会を終了します。

(閉会) 午後3時30分閉会